

釧路湿原川レンジャー News

2007 Vol.4

第3回「釧路湿原川レンジャー学習会」 が開催されました

平成19年11月27日(火)
場所：標茶町茅沼・塘路
釧路町達古武・細岡

平成19年11月27日(火)に第3回釧路湿原川レンジャー学習会が開催されました。今回の学習会は、今年度、本格的に始まった釧路湿原自然再生事業茅沼地区旧川復元の工事現場を見学、その後、シラルト口湖、塘路湖、達古武湖で野鳥観察を行いました。



茅沼地区旧川復元の工事現場を見学

茅沼では、旧川復元工事が進められている掘削現場を見学しました。

はじめに自然再生事業と工事の概要説明があり、その後、全員がヘルメットをかぶり工事現場の近くに移動、大型の重機で仮締切り用の鋼矢板が打ち込まれている様子を見学しました。

参加者から、工事の工程や釧路湿原への影響についての質問があり、釧路湿原自然再生事業への関心の高さがうかがわれました。



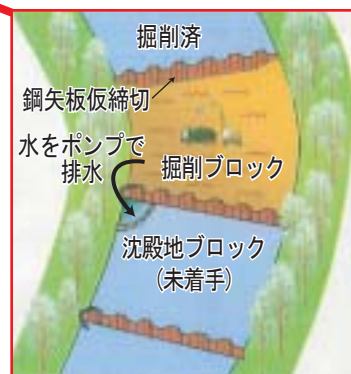
平成19年度の工事平面図(赤で着色した箇所)



工事の説明を聞く参加者



仮締切り用の鋼矢板を打込む重機(クレーン)



旧川掘削の手順

野鳥観察のノウハウを学習

学習会で何度かお世話になった釧路湿原ボランティアレンジャー沢田正雄氏から、野鳥観察のアドバイスを受けました。パネルを使ってシルエットや鳴き声による野鳥の種類の見分け方、この時期、釧路湿原に生息する野鳥の種類などのお話がありました。



釧路湿原ボランティアレンジャーの沢田さん



野鳥の種類を見分けるシルエット

シラルトロ湖・塘路湖・達古武湖で野鳥観察

茅沼「蝶の森」を散策、「蝶の森展望台」で野鳥観察

茅沼の憩いの家から、野鳥を観察しながら「蝶の森」を散策、15分程度で「蝶の森展望台」に到着、展望台からはシラルトロ湖が一望できました。湖は結氷が進み、オジロワシが羽を休めていました。水温が高く凍らない区域ではヒクイの群が観察できました。



「蝶の森」を散策



「蝶の森展望台」でシラルトロ湖の野鳥観察



オオワシとカラス

塘路湖・達古武湖で野鳥観察



塘路湖の野鳥観察



塘路湖ではオオハクチョウ、ホオジロガモ、マガモなどが見られました。湖面の氷は少なく、氷で覆われて御神渡りが見られるのはまだまだ先の様です。

達古武湖の遊歩道を細岡カヌーポートまで散策しながら野鳥観察、ホオジロガモやキンクロハジロがみられました。



オオワシ



ホオジロガモ



達古武湖の散策路で野鳥観察



細岡カヌーポートでは釣り人を観察

細岡ビジターラウンジでハシフトガラ・ゴジュウカラと対面



細岡ビジターラウンジの給餌場で観察



ハシフトガラ



細岡ビジターラウンジで休憩

細岡展望台周辺でゴミ拾い

